

100歳おめでとうございます

～いつまでもお元気で～

横田キヨノさん(深江町)
明治42年11月22日生まれ



近藤ユキホさん(西有家町)
明治42年11月22日生まれ



末永 貞市さん(有家町)
明治42年11月25日生まれ



～受賞おめでとうございます～

厚生労働大臣表彰

南島原市食生活改善推進員
協議会西有家支部および
同支部長 林田スミエさん



長崎農林業大賞受賞 農林水産大臣表彰

～トップファーマー・林産部門～



(南)島原きのこ
代表取締役 伊藤昌弘さん



元南島原市農業委員会委員
田口 慧さん



第2回目となる今回の講座では、石見銀山協働会議運営委員会の波多野諭氏を招いて講演が行われました。その後、原城跡、日野江城跡などに会場を移し、現地での説明会を実施。参加した24人は、熱心に耳を傾けました。

石見銀山では、世界遺産登録に向けて「協働会議」の設立などを行ったほか、登録後には、「持続可能な地域づくり」の実現のために、民間と行政の協働で地域づくりを行っています。

第2回 南島原史世界遺産講座

～11月29日 原城文化センター～



若い世代に多く、死亡者数も年々増加傾向にある「乳がん」をもっと知ってもらおうと、「ピンクリボンフェスタ2009島原半島」が行われました。会場には、乳がんに関するさまざまなコーナーを設置。

マンモグラフィー(乳房エックス線撮影)無料健診などが行われました。なお、同検査は、乳がんの早期発見に効果的なことがわかっています。

乳がんのこと、知ってください

～11月29日 ありえコレジヨホール～



深江・布津ライオンズクラブが、車いす4台と、地元中学校への助成金の寄贈などのため、南島原市長を訪問しました。

今回の寄贈は、同クラブの結成20周年記念事業の一環として行われたもので、当日は、楠田元治会長らが市役所を訪問。市長と地元中学校長に寄贈品を手渡しました。

車いすを寄贈

～11月16日 南島原市役所～



まちの話題



Minami Shimabara City My Town Topics

車いすや長崎牛を堪能

～11月22日 深江庁舎駐車場～

知恵と工夫で地域を創る！ろくべえどんの里 ふかえをキャッチフレーズに、深江町産業まつりが行われました。
当日は、時折冷たい雨が降るあいにくの天気となりましたが、特設ステージでは、深江太鼓の演奏や大道芸の披露、恒例のろくべえ大食い日本一決定戦でにぎわいました。
野外テントでは、ろくべえ、養殖車えび、長崎牛の試食に人だかりが絶えないなど、来場者は、収穫の喜びを思い思いに楽しんでいるようでした。

海と大地の恵みに感謝!

～11月21・22日 加津佐町岩戸グラウンド～



第18回夢・手づくりふれあい祭りが行われました。
開会にさきがけ、夢みこし・子どもこしや加津佐中学校プラスバンド部が、加津佐こいの広場から会場の岩戸グラウンドまでパレードを行いました。
会場では、保育園児らによる太鼓演奏や、山口小児童らによるソーラン節が披露されたほか、特産品の即売や蒸ししゃかなどの試食が行われ、いずれも長蛇の列ができていました。
「ジャガん皮むき大会」には4人組、12チームが参加。日ごろ鍛えた包丁さばきを披露していました。

健康ってなんだろう?を「体験」

～11月15日 第4回 ありえコレジヨホールほか～



健康や福祉について、「見て、体験して、楽しめる」イベント、健康福祉まつりを行いました。
開会にさきだち、献血協力者や朝ごはんコンテストの入賞者を表彰しました。
当日は、健康相談のほか、体を実際に動かすコーナーなどが設置され、参加者は、楽しそうに各コーナーを巡りました。
屋外では、豚汁がふるまわれ、参加者は、舌つづみを打ちました。
間もなく冬本番。この日は、健康の大切さや自分の健康を知る、よい機会となったようです。



「インフルエンザ感染拡大予防」
にご協力を!

外出の際はマスクを着用しましょう。地域での感染拡大を防ぐためにも自己防衛(手洗い、外出時のマスク着用、うがい)を心がけてください。



ウサインボルトみたいに足が速くなりたい
テーマ1 今年に手紙11
南島原市役所のつ 学校 りに 名知 海流 友哉